

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル専攻科	デザイン・テクニカル	2020年度	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	卒業制作 I	実習 実技	仲宗根 珠子	4

授業の到達目標	制作過程における各期限を守りながら制作を進めること。全員で一つのテーマをまとめ上げるためチームワークを大切にすること。これまで学んだ知識と技術を駆使し、最高の作品を作ること。
---------	---

授業の内容+1:10	専門学校で学んだ知識、技術、全ての集大成である卒業制作は、学年末に開催されるファッションショーに向けて年度始めから着手し、制作にあたる。全体のミーティングでテーマ、演出構成、作品数などを企画しデザインに入る。ショーを構成する専攻科全体のチームワークが求められることから、学生間のコミュニケーション力や組織力が重視される。チームとして、観る者にコンセプトが伝わるデザインを意識して臨んでもらいたい。
------------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	全体ミーティング 作品ショーのテーマ、演出構成、作品数などについて話し合う
2	作品構成を固める 各グループのイメージマップ作成、提出
3	ビッグスキン 作品テーマとコンセプト設定(イメージ・カラー・シルエット・素材など)
4	ビッグスキン デザイン決定、デザイン画提出(スタイル画 前、平絵 前後)
5	ビッグスキン パターン作成、トワルフिटティング、トワル修正
6	卒業作品①②③ 作品テーマとコンセプト設定(イメージ・カラー・シルエット・素材など)
7	卒業作品①②③ デザイン決定、デザイン画提出(スタイル画 前、平絵 前後)
8	卒業作品①②③ パターン作成、トワルフिटティング、トワル修正
9	ビッグスキン 裁断、縫製
10	↓
11	
12	
13	
14	
15	ビッグスキン 提出 9/24

成績評価の方法	企画力(チームワーク、計画的に取り組む姿勢) 総合デザイン(作品のクオリティ)
---------	--

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	アーティスト衣裳、CM衣裳のデザイン・製作。アパレルメーカーにてレディース既製服のデザイン企画業務。
----------------------	--

授業初日持ち物 筆記用具 取り組みたい作品のイメージとなる参考書	学校で準備する教材など マップ用紙
--	--------------------------

配付資料	特に無し
------	------

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル専攻科	デザイン・テクニカル	2020年度	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	卒業制作II	実習 実技	仲宗根 珠子	4

授業の到達目標	制作過程における各期限を守りながら制作を進めること。全員で一つのテーマをまとめ上げるためチームワークを大切にすること。これまで学んだ知識と技術を駆使し、最高の作品を作ること。
---------	---

授業の内容	専門学校で学んだ知識、技術、全ての集大成である卒業制作は、学年末に開催されるファッションショーに向けて年度始めから着手し、制作にあたる。全体のミーティングでテーマ、演出構成、作品数などを企画しデザインに入る。ショーを構成する専攻科全体のチームワークが求められることから、学生間のコミュニケーション力や組織力が重視される。チームとして、観る者にコンセプトが伝わるデザインを意識して臨んでもらいたい。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	授業開始 前期より引き続き
2	卒業作品①②③ 実物フィッティング、パターン修正
3	卒業作品①②③ 縫製
4	
5	
6	卒業作品① 提出
7	
8	
9	卒業作品②提出
10	
11	
12	卒業作品③ 提出
13	卒業作品全ての総点検
14	本番に向けて手直し
15	仕上げの課題

成績評価の方法
企画力(チームワーク、計画的に取り組む姿勢) 総合デザイン(作品のクオリティ)

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
アーティスト衣裳、CM衣裳のデザイン・製作。アパレルメーカーにてレディース既製服のデザイン企画業務。

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
前期授業の続き、作品の実物フィッティングの準備など	特に無し

配付資料
特に無し

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル専攻科	デザイン	2020年度	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	縫製技術	実習 実技	大森 晴香	2

授業の到達目標	総裏仕様のジャケット製作と部分縫いを通して、工業縫製に関する理解を深める。また、異素材の扱い方や縫製上の注意点も学び、素材やデザインに応じた様々な仕様を学習し今後の卒業作品製作に活かせる力をつけることを目標とする。
---------	---

授業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ジャケットの工業縫製を勉強し、部分縫い、作品を縫製する。 ・異素材の扱い方、縫製を部分縫いで勉強する。 ・ピッグスキン作品の縫製方法を勉強し作品製作する。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容			
1	総裏仕様のジャケット…工業パターン、縫製仕様、工程分析表、工業縫製を学ぶ			
2				
3				
4				
5				
6				
7			異素材部分縫い1	説明 縫製
8				
9			異素材部分縫い2	説明 縫製
10	↓ ジャケット提出			
11	ピッグスキンの縫製仕様相談		異素材部分縫い3	説明 縫製
12	ピッグスキン作品の裁断・芯貼り			
13	ピッグスキン 縫製			
14				
15	↓ ピッグスキン作品 提出(9/24)			

成績評価の方法	作品の完成度、出席状況、提出日
---------	-----------------

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	高級婦人服、舞台衣装の縫製、お直しなど。
----------------------	----------------------

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
薄地シーチング(縦40c×30c)4枚 (地直し済みの物) ジャケット用生地、裏地、芯地、ミシン糸、 洋裁用具、筆記用具、A4クリアファイル	特になし

配付資料	必要に応じてプリント配布
------	--------------

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル専攻科	テクニカル	2020年度	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	インダストリアルソーイングⅢ	実習 実技	大森 晴香	4

授業の到達目標	総裏仕様のジャケット製作と部分縫いを通して、工業縫製に関する理解を深める。また、異素材の扱い方や縫製上の注意点も学び、素材やデザインに応じた様々な仕様を学習し今後の卒業作品製作に活かせる力をつけることを目標とする。
---------	---

授業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ジャケットの工業縫製を勉強し、部分縫い、作品を縫製する。 ・異素材の扱い方、縫製を部分縫いで勉強する。 ・ビッグスキン作品の縫製方法を勉強し作品製作する。 ・パターン研究の授業の研究作品を縫製する。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容	
1	総裏仕様のジャケット…工業パターン、縫製仕様、工程分析表、工業縫製を学ぶ。	
2		異素材部分縫い 1
3		異素材部分縫い 2
4		異素材部分縫い 3
5		異素材部分縫い 4
6		異素材部分縫い 5
7		パターン研究作品 裁断・縫製
8		パターン研究作品 縫製
9		
10	↓ ジャケット提出	
11	ビッグスキンの縫製仕様相談	
12	ビッグスキン作品の裁断・芯貼り	
13	ビッグスキン 縫製	
14	↓	
15	ビッグスキン作品 提出(9/24)	

成績評価の方法
作品の完成度、出席状況、提出日

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
高級婦人服、舞台衣装の縫製、お直しなど。

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
薄地シーチング(縦40c×30c)4枚 (地直し済みの物) ジャケット用生地、裏地、芯地、ミシン糸、 洋裁用具、筆記用具、A4クリアファイル	特に無し

配付資料	必要に応じてプリント配布
------	--------------

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル専攻科	デザイン・テクニカル	2020年度	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	卒業制作ソーイング	実習 実技	大森 晴香	4

授業の到達目標	卒業作品を完成させるための縫製におけるサポート授業です。異素材の取り扱い時の注意点や、縫製仕様の相談をしてください。
---------	--

授業の内容	各自、卒業作品を縫製し完成させる。
-------	-------------------

回	授業計画 及び 学習の内容
1	卒業作品実習…仕様相談～裁断ソーイング
2	
3	
4	
5	
6	
7	卒業作品1 提出
8	
9	
10	卒業作品2 提出
11	
12	
13	卒業作品3 提出
14	↓
15	まとめ

成績評価の方法
卒業作品制作に向き合う姿勢、アドバイスに対する理解度、技術力、出席率を参考に総合的に評価する。

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
高級婦人服、舞台衣装の縫製、お直しなど。

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
各自作品制作に必要な用具全て	特になし

配付資料
特になし

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル専攻科	デザイン・テクニカル	2020年度	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	平面構成DV・TV	講義 演習	児玉 政子	4

授業の到達目標	デザイン画のイメージ通りにパターン作成する力をつける。 実寸のパターン研究やトワルの組立て、2年生までに学習していないカッティングラインや構造線など、高度なパターン技術を学ぶ
---------	--

授業の内容	デザイン画を見ながらパターン研究、トワルの組み立て、補正、パターン修正する。 縮尺パターンから実寸パターンを作成、作品に結び付ける。 縫製工程を考えながら工業パターン作成。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容	
1	テーラードカラー(3種類書き方)、二枚袖(2種類)復習(テスト形式)	
2	二枚袖(AH形状から)	※卒業作品、ピックスキンの作品パターン点検は随時
3	テーラードカラー応用2種類	
4	テーラードジャケット(マニプレーション)	
5	” 前見頃組み立て	
6	ピュスティエ	
7	ブラウス(フレアー)シーチング組み立て	
8	”	
9	ケープコート	
10	ジャンプスーツ 縫い代付け研究	
11	ドレープパンツパターン	
12	ブラウス研究(ダーツ移動/バスト下切り替え) シーチング組み立て	
13	”	
14	”	
15	前期実寸パターンテスト	

成績評価の方法	研究パターンの完成度、パターンテスト(実寸パターン制作)、出席率、実習態度を総合的に評価
---------	--

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	
----------------------	--

授業初日持ち物 パターンをひくための用具一式 パターンノート 1. 2年「服飾造形」パターンファイル	学校で準備する教材など 特に無し
---	-------------------------

配付資料 必要に応じてプリント配布

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル専攻科	デザイン・テクニカル	2020年度	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	ドレーピングDIV・TIV	実習 実技	三科 三四子	2

授業の到達目標	パターンメイキング検定2級
---------	---------------

授業の内容	ドレーピングでジャケットを制作することで、応用理論の理解、応用技術の取得を目標とする
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容			
1	テラードジャケットA			
2		身頃トワル組み立て		説明と実習
3		身頃修正・パターン取り・パターン寸法合わ		説明と実習
4		身頃ミシンによる組み立て		説明と実習
5		衿付け・修正パターン取り		説明と実習
6		袖付け トワル組み立て		説明と実習
7		CADパターン読み込み		
8	テラードジャケットB	身頃トワル組み立て		説明と実習
9		身頃修正・パターン取り・パターン寸法合わせ		説明と実習
10		身頃ミシンによる組み立て		説明と実習
11		衿付け・修正パターン取り		説明と実習
12		袖付け トワル組み立て		説明と実習
13	ドレープワンピース	トワル組み立て		説明と実習
14		身頃修正・パターン取り		説明と実習
15	前期テスト			

成績評価の方法	テスト、立体組み立て・トレースパターンの理解・完成度、期日課題提出、実習態度・意欲(出席率も含む)
---------	---

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	杉野服飾大学特任講師 / 株式会社セラビ・チーフパターンメーカーとして勤務 / グンゼ産業株式会社・パターンメーカーとして勤務 赤川英株式会社・生産管理部勤務 / おむすび権米衛・商品部メニュー開発勤務
----------------------	--

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
筆記用具・天竺(シーチング厚地)80cm・ドレーピングを行うにあたり必要なもの 全て持参してください 天竺は地直しをしたものを持参すること	特に無し

配付資料	プリント(デザイン画)の配布
------	----------------

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル専攻科	デザイン・テクニカル	2020年度	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	ドレーピングDV・TV	実習 実技	三科 三四子	2

授業の到達目標	パターンメイキング検定2級
---------	---------------

授業の内容	自由作品を制作することにより、応用理論の理解、応用技術の取得を目標とする 素材の特性を活かしたデザイン(ドレープ)の制作、素材・デザインを理解し立体でしか表現できない技術のレベルアップを目指します
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容			
1	ドレープワンピース	トワル組み立て	(自由作品デザイン画提出)	説明と実習
2				
3	自由作品制作	ジャケットスーツ・又はワンピースドレスのトワル組み立て(両身頃)		
4		各自・自由デザインによる作品制作		
5		7週で完成する		
6				
7				
8				
9				
10		発表・展示		
11	パンツ	トワル組み立て		説明と実習
12		トワル修正・パターン取り		説明と実習
13		トワル組み立て(ミシンによる組み立て)		説明と実習
14	まとめ			
15	後期テスト			

成績評価の方法	自由作品の完成度、テスト、立体組み立て・トレースパターンの完成度、期日課題提出、実習態度・意欲(出席率も含む)
---------	---

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	杉野服飾大学特任講師 / 株式会社セラビ・チーフパターンメーカーとして勤務 / グンゼ産業株式会社・パターンメーカーとして勤務 赤川英株式会社・生産管理部勤務 / おむすび権米衛・商品部メニュー開発勤務
----------------------	--

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
筆記用具・天竺(シーティング厚地)100cm・ドレーピングを行うにあたり必要なもの 全て持参してください 天竺は地直しをしたものを持参すること	特に無し

配付資料	プリント(デザイン画)の配布
------	----------------

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル専攻科	デザイン・テクニカル	2020年度	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	アパレル素材企画	講義 演習	北出 義博	2

授業の到達目標	服飾に必要な素材企画を考える。 素材を通して企画へのアプローチを学ぶ。 産業としての繊維の立場を学び、社会人としてのあり方を考える。
---------	--

授業の内容	服飾に必要な素材、繊維産業の知識を学ぶ。 素材の現物を見ながら企画を考える
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	素材の知識。
2	繊維産業の知識。
3	↓
4	日本の繊維産地の知識。
5	↓
6	素材と産業のまとめ。
7	素材と産業の確認テスト。
8	この回より、素材タイプ別に現物を見ながら考える。
9	↓
10	↓
11	↓
12	↓
13	↓
14	↓
15	授業全体のまとめ。

成績評価の方法
授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。)

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
テキスタイルコンバーター(企画MD職)、商社繊維事業部(アドバイザー)、染色整理会社自販部(リーダー)、 産地機屋(アドバイザー。4社) 産地繊維組合(アドバイザー)、紡績会社自販部(開発) JFWJCT-トレンド委員、出展調整委員。 等

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
筆記用具	特に無し

配付資料
特に無し

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル専攻科	デザイン	2020年度	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	ファッションデザイン画DIV	実習 実技	河村 秀子	1

授業の到達目標	就職活動に向けてのポートフォリオ作成。
---------	---------------------

授業の内容	デザインワークの集大成として、就活で活用出来るポートフォリオを作成する。 A4ファイル10P×2=20枚程度にまとめる。 各自のリサーチ/テーマ設定→ターゲット設定→デザイン→デザイン画。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	デザインワークの集大成として就活で活用出来るポートフォリオを作成する。
2	『ポートフォリオのまとめ方』
3	・リサーチ・・・興味を引くもの、使用したい素材など集め、ビジュアル的にまとめる
4	・テーマ/コンセプト・・・自身のこだわりやオリジナリティを生かし、且つ時代性に合った提案。
5	・ターゲット・・・こだわりを共有してくれそうな人、ミュージズ、オケーション設定。
6	・デザイン・・・シーズン素材・色は具体的に表示。アクセサリー、図案は各自必要であれば入れる。
7	・デザイン画・・・手描き、PC作成。各自のテーマや表現方法で自由。
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	↓

成績評価の方法	出欠席、授業の取り組み方。
---------	---------------

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	
----------------------	--

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
スケッチブック・筆記用具	特に無し

配付資料	特に無し
------	------

渋谷ファッション & アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル専攻科	デザイン	2020年度	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	ファッションデザイン画DV	実習 実技	河村 秀子	1

授業の到達目標	就職活動に向けてのポートフォリオ作成。前期の進み具合で調整する。
---------	----------------------------------

授業の内容	デザインワークの集大成として、就活で活用出来るポートフォリオを作成する。 A4ファイル10P×2=20枚程度にまとめる。 各自のリサーチ/テーマ設定→ターゲット設定→デザイン→デザイン画。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	デザインワークの集大成として就活で活用出来るポートフォリオを作成する。
2	『ポートフォリオのまとめ方』
3	・リサーチ・・・興味を引くもの、使用したい素材など集め、ビジュアル的にまとめる
4	・テーマ/コンセプト・・・自身のこだわりやオリジナリティを生かし、且つ時代性に合った提案。
5	・ターゲット・・・こだわりを共有してくれそうな人、ミューズ、オケージョン設定。
6	・デザイン・・・シーズン素材・色は具体的に表示。アクセサリー、図案は各自必要であれば入れる。
7	・デザイン画・・・手描き、PC作成。各自のテーマや表現方法で自由。
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	
15	↓

成績評価の方法	出欠席、授業の取り組み方。
---------	---------------

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	
----------------------	--

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
スケッチブック・筆記用具	特に無し

配付資料	特に無し
------	------

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル専攻科	デザイン	2020年度	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	テキスタイルデザインⅡ	実習	山口 和雄	1

授業の到達目標	作品では無く、商品として通じるトレンドを取り入れた物作りをする。
---------	----------------------------------

授業の内容	テキスタイルデザインから学ぶ世界観と将来性のある実務経験を習得。
-------	----------------------------------

回	授業計画 及び 学習の内容
1	プリント加工及び素材の基礎知識
2	テキスタイルデザインの目的と選択
3	テキスタイルデザインの実習
4	↓
5	↓
6	↓
7	↓
8	↓
9	↓
10	↓
11	素材の選択とプリント加工
12	洋服のデザインと縫製
13	オリジナルプリントの拘りと提案マップ作成
14	↓
15	総括

<p>成績評価の方法</p> <p style="text-align: center;">デザイン演習提出課題の評価(課題に対する理解度と表現力)</p>

<p>教員の実務経験(企業や団体での実務経験)</p> <p>東海染工(株) 意匠室室長 国内アパレルメーカーへの企画提案及び生産販売</p>
--

<p>授業初日持ち物</p> <p style="text-align: center;">筆記用具</p>	<p>学校で準備する教材など</p> <p style="text-align: center;">特に無し</p>
---	---

<p>配付資料</p> <p style="text-align: center;">特に無し</p>
--

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル専攻科	デザイン	2020年度	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	クリエイティブデザイン	実習	吉羽 恒夫	1

授業の到達目標	就職の為のポートフォリオ作成
---------	----------------

授業の内容	個人の目標の会社に向けて今までの知識・技術を駆使しての作成の補助
-------	----------------------------------

回	授業計画 及び 学習の内容
1	ポートフォリオ作成の目標設定(各人それぞれ)とデザイン画の講義との連動の説明
2	製作にあたり、ディテールの実物製作の補助
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	↓
15	完成後のプレゼンテーション

成績評価の方法	ポートフォリオとして十分に自分の目標に対して過不足なく表現できたか。
---------	------------------------------------

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	パリ・クリスチャンディオール社のオートクチュール部門のアシスタントデザイナーとして5年半勤務。帰国後フリーランスデザイナーとして三井物産(株)・三共生興(株)鐘紡(株)・鐘紡(株)・(株)ワコール等と契約。同時に自社にてオーダーのものウエディングドレス製作
----------------------	--

授業初日持ち物 スケッチブック・筆記用具・マーカー	学校で準備する教材など 特に無し
------------------------------	---------------------

配付資料	特に無し
------	------

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル専攻科	デザイン	2020年度	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	アパレルプランニングⅣ	実習 実技	大島 有子	2

授業の到達目標	アパレルにおいて“即戦力になりうるアシスタントデザイナー”としての実力を身につける
---------	---

授業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・目先の派手さにとらわれず即戦力になりうるデザイナーに必要な基礎力の充実を目指す。 ・発想したことを組み立てビジネスレベルでの構成力、表現力を実習を通して身につける。 ・カリキュラムの集大成としてオリジナルブランドをプロデュースしシーズンプランニングを完成させる。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容	
1	オリエンテーション	学生各人の意識、到達目標の確認と就職へのアプローチ
2	情報収集 市場リサーチ	オリジナルブランド構築のための目的を意識したリサーチ
3	オリジナルブランドのイメージ構築 コンセプトメイク	イメージマップ製作
4	情報整理 2020～21A/W ファッショントレンド	トレンドチェックと必要な情報の深堀り
5	トレンドの分類 整理 ①	トレンドマップ製作
6	トレンドの分類 整理 ②	トレンドマップ製作
7	オリジナルブランドのターゲット設定	様々な角度からターゲット分析
8	2020～21A/Wシーズン企画 ①	集めた情報を整理しシーズンテーマ設定 コンセプトメイク
9	2020～21A/Wシーズン企画 ②	コンセプトに基づいたプランニング スタイリング カラー設定 素材セレクト
10	2020～21A/Wシーズン企画 ③	コンセプトに基づいたプランニング デザイン出し
11	2020～21A/Wシーズン企画 ④	コンセプトに基づいたプランニング 月別 VP 設定
12	企画提案の方法 ①	ヴィジュアルマップ製作 ストーリー性のあるマップ作りのプランニング
13	企画提案の方法 ②	ヴィジュアルマップ製作 ターゲットマップ シーズン企画イメージマップ
14	企画提案の方法 ③	ヴィジュアルマップ製作 展開別デザイン画 アイテム構成表
15	マップ仕上げ プレゼンテーション	説得力のある話し方を学ばせる

成績評価の方法 提出課題の評価（課題に対する理解度、取り組み方、発想力 表現力 構成力） 出席状況と授業態度

教員の実務経験(企業や団体での実務経験) オンワード樫山(株)にてデザイナーとして勤務。(株)レナウンにて「キャシャレル(年商35億)」「シンプルライフ(年商85億)」のチーフデザイナーとして勤務。 (株)コロネット商会にてパリコレ参加ブランド「ベルナールペリス(年商33億)」の日本における企画の責任者として勤務。

授業初日持ち物 筆記用具 マーカー クロッキー帳	学校で準備する教材など 特に無し
--	--------------------------------

配付資料 プリント配布 A3 ファイル クロッキー帳 ファッション誌 コレクション誌を学生各人で準備

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル専攻科	テクニカル	2020年度	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	パターン研究	講義 実習 実技	児玉 政子	3

授業の到達目標	様々なデザインに対応できるパターンメイキングを習得する。 デザイン画を見てデザイン、シルエットなどをイメージ通りに表現出来るように、パターンメイキングの技術力を身につける。
---------	---

授業の内容	デザイン画からパターン作成、トワル組み立て、パターン修正をして作品につなげる。 パターンを1つでも多く引いて研究する。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	ブラウスのマニュレーション研究
2	↓
3	↓ ※工業パターンにしてインダストリアルソーイングの時間に作品として制作する。
4	袖研究(3種類)
5	↓
6	↓ ※まとめ
7	スカート研究
8	↓ ※まとめ
9	ブラウス研究
10	↓ ※まとめ
11	ジャケット研究
12	↓
13	↓
14	↓ ※まとめ
15	まとめ・研究発表

成績評価の方法	研究課題への取り組み、研究パターンの完成度、出席率、実習態度を総合的に評価
---------	---------------------------------------

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	
----------------------	--

授業初日持ち物 ブラウスの写真資料 パターンをひくための用具一式 製図用紙 1. 2年「服飾造形」パターンファイル	学校で準備する教材など 特に無し
--	---------------------

配付資料	必要に応じてプリント配布
------	--------------

渋谷ファッション & アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル専攻科	テクニカル	2020年度	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	ハンガーイラストⅢ	実習	吉羽 恒夫	1

授業の到達目標	2年時で学んだハンガーイラストを実際の職場で使える様にする。
---------	--------------------------------

授業の内容	実物を見てのデザイン画ハンガーイラスト作成とコレクション写真を見てのハンガーイラスト作成(いくつかの実際の会社の指示書を使用しての指示書作成) 主要なコンクールに対する作品応募
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	実物を見てのデザイン画とハンガーイラスト作成
2	↓ 実際の仕様書で書く
3	↓
4	コンクール作品応募デザイン画とハンガーイラスト
5	↓
6	コレクション写真を見てのデザイン画とハンガーイラスト作成
7	↓ 実際の仕様書で書く
8	↓
9	コレクション写真を見てのデザイン画とハンガーイラスト作成
10	↓ 実際の仕様書で書く
11	↓
12	コンクール作品応募デザイン画とハンガーイラスト
13	↓
14	コレクション写真を見てのデザイン画とハンガーイラスト作成
15	↓ 総括

成績評価の方法
講義に臨む態度・提出期限の厳守・与えられたテーマの完成度

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
パリ・クリスチャンディオール社のオートクチュール部門のアシスタントデザイナーとして5年半勤務。帰国後フリーランスデザイナーとして三井物産(株)・三共生興(株)鐘紡(株)・鐘紡(株)・(株)ワコール等と契約。同時に自社にてオーダーのものウエディングドレス製作

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
筆記用具 マーカー スケッチブック	特に無し

配付資料
特に無し

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル専攻科	テクニカル	2020年度	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	CAD TⅢ	実習 実技	平良 恵	1

授業の到達目標	CADで習得した基本操作および更に新しい技術の向上を図る。 主に自分で考え操作、作業を行い 企業パタンナーの仕事の流れを理解する。
---------	--

授業の内容	<p>全体の操作の復習を行い CADで習得した基本操作および更に新しい技術の向上を図る。 自主的にパタンナーに求められる仕事の一連の流れを自ら考え CADでのパターン作成とおよび、その他必要な仕事の方法を自ら出来るようになる。 また就職活動用のパターンの作品づくりを行う。</p>
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	パターンメイキング復習No. 1
2	パターンメイキング復習No. 2
3	マーキング(柄あり)
4	グレーディング(スカート)
5	グレーディング(ブラウス)
6	パターン修正方法(ブラウス)
7	工業用パターン作成
8	パターン修正方法(シャネル風ジャケット)
9	工業用パターン作成・展開図作成
10	JKパターンメイキング(原型からパターンメイキング)
11	工業用パターン作成 (縫い代付け)
12	(縫製展開図作成)
13	(縫製仕様書作成)
14	
15	↓

成績評価の方法 出席状況・提出課題・内容の理解度
--

教員の実務経験(企業や団体での実務経験) (株)NICOLE 6年間 婦人服パタンナー経験あり (株)ジーユー 5年7か月 販売員経験あり
--

授業初日持ち物 筆記用具、 A4クリアファイル (25ポケット以上又は増やるもの) USB 縮尺ルーラー	学校で準備する教材など 特に無し
---	--------------------------------

配付資料 必要に応じてプリント配布

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル専攻科	テクニカル	2020年度	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	CAD TIV	実習 実技	平良 恵	1

授業の到達目標	CADで習得した基本操作および更に新しい技術の向上を図る。 主に自分で考え操作、作業を行い 企業パタンナーの仕事の流れを理解する。
---------	--

授業の内容	立体構成の授業と連携し、立体パターンからパターン作成を行う。 CADで習得した基本操作および更に新しい技術の向上を図る。 自主的にパタンナーに求められる仕事の一連の流れを自ら考え CADでのパターン作成とおよび、その他必要な仕事の方法を自ら出来るようになる。 また就職活動用のこのパターンの作品づくりを行う。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	・ドレーピングジャケットパターン作成
2	・パターン修正 組立て
3	・工業用パターン作成
4	・縫製展開図作成
5	・縫製仕様書作成
6	
7	↓
8	・パターン研究 卒業作品の1つ
9	・工業用パターン作成
10	・縫製展開図作成
11	・縫製仕様書作成
12	
13	
14	
15	↓

成績評価の方法 出席状況・提出課題・内容の理解度
--

教員の実務経験(企業や団体での実務経験) (株)NICOLE 6年間 婦人服パタンナー経験あり (株)ジーユー 5年7か月 販売員経験あり
--

授業初日持ち物 筆記用具、 A4クリアファイル (25ポケット以上又は増やるもの) USB 縮尺ルーラー	学校で準備する教材など 特に無し
---	--------------------------------

配付資料 必要に応じてプリント配布

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル専攻科	テクニカル・デザイン	2020年度	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修(T) 選択(D)	特別授業 パターン	実習 実技	中北 あさ子	1

授業の到達目標	パターン技術の奥深さを知り、応用力をつける。 実寸パターンでトワルを組み、シルエット、デザインの研究。 フェミニン、マスキュリンの意義を持ちパターンを引く。
---------	--

授業の内容	研究課題用のジャケットデザインの写真資料を用意し、各自のデザインに進む為の各ディテール(襟、袖)の引き分けて、3回目の各自のデザインが進みやすくする為のウォーミング・アップをする。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	集中講義 (9/15~17)
2	9/15(火) テーラードカラー応用 フェミニン・マスキュリンの引き分け
3	9/16(水) 二枚袖の研究 フェミニン・マスキュリンの意識
4	9/17(木) 応用ジャケットの研究・身頃のパターン引き分け方
5	研究課題 ジャケット
6	* 注意
7	デザインがはっきりとわかる大きさの写真の準備
8	携帯画面の資料は不可です。必ずプリントアウトした資料が必要です
9	* デザインの条件
10	① テーラードカラー
11	② 二枚袖
12	③ ジャケット丈、構造線は自由です
13	
14	
15	

成績評価の方法 研究課題の評価 出席(集中講義の為欠席、遅刻、のある時は単にの取得不可となります)
--

教員の実務経験(企業や団体での実務経験) Secol 講師 パタンナー・・・トゥモローランド、BACCA、AKIBANAKA、ローゼン(革、毛皮)etc

授業初日持ち物 ジャケットデザインの写真資料 (デザインがはっきりしているもの) パターン用具一式、製図用紙 9号上見頃原型(実寸) シーチング	学校で準備する教材など 特に無し
---	--------------------------------

配付資料 プリント配布

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	アパレル専攻科	テクニカル・デザイン	2020年度	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修(T) 選択(D)	特別授業 パターン	実習 実技	中北 あさ子	1
授業の到達目標	パターン技術の奥深さを知り、応用力をつける。 実寸パターンでトータルを組み、シルエット、デザインの研究。 フェミニン、マスキュリンの意義を持ちパターンを引く。			
授業の内容	研究課題用のジャケットデザインの写真資料を用意し、各自のデザインに進む為の各ディテール(襟、袖)の引き分けて、3回目の各自のデザインが進みやすくする為のウォーミング・アップをする。			
回	授業計画 及び 学習の内容			
1	集中講義 (9/15~17)			
2	9/15(火)	テーラードカラー応用	フェミニン・マスキュリンの引き分け	
3	9/16(水)	二枚袖の研究	フェミニン・マスキュリンの意識	
4	9/17(木)	応用ジャケットの研究・身頃のパターン引き分け方		
5	研究課題 ジャケット			
6	* 注意			
7	デザインがはっきりとわかる大きさの写真の準備			
8	携帯画面の資料は不可です。必ずプリントアウトした資料が必要です			
9	* デザインの条件			
10	① テーラードカラー			
11	② 二枚袖			
12	③ ジャケット丈、構造線は自由です			
13				
14				
15				
成績評価の方法				
研究課題の評価 出席(集中講義の為欠席、遅刻、のある時は単にの取得不可となります)				
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)				
Secol 講師 パタンナー・・・トゥモローランド、BACCA、AKIBANAKA、ローゼン(革、毛皮)etc				
授業初日持ち物		学校で準備する教材など		
ジャケットデザインの写真資料 (デザインがはっきりしているもの) パターン用具一式、製図用紙 9号上見頃原型(実寸) シーティング		特に無し		
配付資料				
プリント配布				